



平成31年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 経済産業大臣表彰

知財活用企業(商標)

今治タオル工業組合

代表理事 井上 裕基

組合概要

<http://itia.or.jp/>

所在地 愛媛県今治市東門町5-14-3

設立 1952年

資本金 119百万円

従業員 8人 組合員数104社

事業内容 タオル製造業に関する指導・教育・情報又は資料の収集及び提供・調査研究、組合員のために行う組合ブランド推進事業、共同購買事業、共同金融事業他



受賞のポイント

- 地域団体商標の出願に伴い、11(現在は12)項目からなる独自の品質基準を2007年に策定し、その一つとして、日本タオル検査協会が定めた基準より厳しい、タオル片を水に浮かべて5秒以内に沈み始める「5秒ルール」を制定している(同協会ルールは60秒)。また、商標使用や違反時の対応を明確化したブランドマニュアルを2010年に策定し、HP等において公開している。さらに、ロゴマークを作成して商標登録し、品質保証マークとして機能させている。
- ブランディング初期には、ロゴマークの認知度を高めるために、あえて各社の織りネームの縫い付け位置を制限し、ロゴマークを目立つように販売して、今治タオルの信用を獲得した。その後は、各社の織りネームの縫い付け位置制限を緩和し、各社の高い技術のこだわりも注目されて、各社のブランド確立を目指している。
- ブランドイメージを守るため、バーゲン等で割引販売する際には、広告に今治タオルの文字やロゴマークの使用を禁止して、イメージを損なわないように工夫している。また、タオルソムリエ資格試験制度、タオルマイスター認定制度を設け、「タオルソムリエ」、「タオルマイスター」との名称を商標登録している。これらの制度により、販売力の強化や、「タオル」の魅力を発信する人材の確保を進めている。



独自の品質基準は「5秒ルール」など
12項目に及ぶ



ブランディングのキープロダクト
「白いタオル」



タオル選びのアドバイザー
「タオルソムリエ」